

平成
16年度

「女性の創業等支援助成金」 助成対象事業の報告

「女性の創業等支援助成金」制度は、平成十四年度のスタート以来、三年間で二七事業を対象に助成され、女性部事業の活性化や女性経営者の経営革新に寄与しています。

ここでは、平成十六年度に助成対象となった事業と、去る六月二十二日に開催された審査会により助成が決定した平成十七年度分の事業概要を紹介します。

商工会女性部部門

●千葉真栄町商工会女性部 「キャラクター活用事業」



栄町商工会では、町内にある龍角寺の「龍（ドラゴン）」と「夢」を合体させたキャラクター「ドラム」による町おこし

に取り組んでいる。女性部では「ドラムに家族を作ろう」と、町内の住民・生徒等から「ドラム・ファミリー」のストーリーや絵を募集。優秀作品を選定し、小冊子にまとめて町内外に発表するとともに、町内の子供に向けて、ドラムの由来である龍角寺の龍伝説をPRする紙芝居

を作成、発表した。

助成金は「ドラムミニタオル」等新商品のデザイン等に充当した。

●滋賀県五個荘商工会女性部 「地元特産品づくり研究事業」



近江商人発祥の地「五個荘」は、近年観光客が増加しつつあるが、もてなしのできる土産・特産品や料理が少ないの

で、雰囲気にもマッチした特産品づくり、古文書に記された近江商人の自宅の食事再現にチャレンジし、「ごかのしょうて んびんのさとご膳」を完成させた。今後、も食事の再現に努力し、四季のメニューの研究や提供拠点作りに努める。助成金で調理・配膳台、厨房器具や炊飯器、食事を提供する器等を購入した。

●京都府三和町商工会女性部 「お母ら工房」

丹波特産の黒豆を利用した「黒豆腐」の二次産品であるおからを材料にした「ケーキとクッキー」を考案し、空き工場を借り受け、女性部有志が製造している。



当初は町内からの出張者のお土産としてPRと販路開拓に努め、現在ではドライブインやスパーでの販売のほか、福祉施設でのおやつや、

町内宿泊施設でのメイン商品として販売が伸びている。助成金では業務用オーブンを購入した。

採算ベースに乗せ、地元産原料生産者の育成や創業による雇用創出に繋げたい。

●愛媛県小田町商工会女性部 「草木染め・柿渋染め事業」



女性部では、特産品作りとして草木染めに取り組んでいる。公共施設の調理場

を借りてスタートしたが、三年前に空き店舗活用の作業場が本格稼働したことや特産品販売所が設置されたこと、先進地視察、ロゴマーク・デザイン研究、助成

金の活用による柿渋染め研修の効果などにより、商品の幅が広がり、品質も高まり、女性客の人気商品となっている。

週二日（夜間）の作業では製作が間に合わない状態であるが、今後も新商品を開発し、この地でしかできない一品としての価値を高めていく。

個人・グループ部門

●岩手県金ヶ崎町商工会女性部 「かみしも結いの会」



不況や流通構造の変化に伴い、金ヶ崎町の町上・町下商店街は、客が少なく空き店舗が目立っていたが、平成十三年に

隣接する地区が国の伝統的建造物群に指定されたことを機に、両商店会に所属する女性部役員が先頭に立って「かみしも結いの会」を結成。伝統的建造物群視察で訪れる際の休憩所「かみしも」を設置し、郷土食「ずるびき膳」を提供している。建造物群とマッチした「膳」の構成で、食材としての価値、もてなし方がお客様に好評を博している。

助成金は店舗改装費用に充当した。

●三重県明和町商工会女性部 「くろまい倶楽部」

県立斎宮歴史博物館、いつきのみや歴



史体験館が開館し、多くの来館者がある中で、食事できる店や土産物店がないため、当時食していたと推測される黒米（古代米）を使った

商品を観光客に提供しようと、女性有志がこの事業を開始。平成十五年十一月に保健所の営業許可を取得し、現在は本格製造するための設備や販売所の確保、宣伝に注力している。

助成金は、製造所設置の設備費用、備品購入、販売用台車、のれん、Tシャツの作成、包装紙、容器等の購入に充当した。歴史や観光資源と結んだ新しい特産品として、まちをPRできるような積極的にチャレンジしたい。

●福岡県立花町商工会女性部
健康促進事業「薬草風呂」事業



おがくず・米ぬかをベースに蜂蜜とドクダミ、ヨモギ、ハコベ等の野草を混ぜた発酵酵素を利用した薬草風呂をディスプレイセンターに設置し、健康促進事業を展開している。

助成金で購入した座位タイプの足湯風呂は、薬草の発酵が早い夏には、ゆっくりとした発汗作用でお年寄りに人気がある。

薬草も助成金で地元調達しており、「農産物の立花」のイメージアップにも貢献できた。

平成17年度

「女性の創業等支援助成金」

助成対象事業の概要

今後もPRに努め、さらに利用しやす

い環境を作り、幅広い年齢層に利用していただけるよう研究していく。

商工会女性部門

●茨城県龍ヶ崎市商工会女性部

「龍ヶ崎まいんコロッケ事業」

中心市街地活性化基本計画における商業活性化プロジェクトとして、女性部が中心となり、地元産の素材を入れた三種のオリジナルコロッケ「龍ヶ崎まいんコロッケ」を考案し、「食によるまちおこし」に取り組んでいる。助成金で大型フライヤー、成型機等を購入予定。

●千葉県長柄町商工会女性部

「花クッキー改良・拡販事業」

女性部で開発した特産品「ながら花クッキー」の、昨年度、むらからまちから館でのテストマーケティングにより明らかとなった課題克服と拡販を目指す。助成金は、商品名称公募、デザイン料、パッケージ製作料、成分分析試験料等に充当予定。

●京都府大江町商工会女性部「大江町からの風、ペットボトルの風車事業」

女性部では、回収したペットボトルを材料としたオリジナル風車の作成に取り組んできたが、昨年の台風二三号で材料・工具を失ったため、助成金で買い揃える。機械類が導入できる工程から機械化を進め、大量生産に向けた効率化を図る。

●徳島県一宇商工会女性部

「特産品開発事業」

日本最大級の巨木が多い一宇村は、「巨樹王国」をテーマに地域振興に取り組み、女性部では「苔玉」に着目、商品開発に取り組んでいる。助成金で新パッケージやPR用チラシを作成し、商品開発も進めて販路拡大を図り、通信販売等にも対応したい。

●鹿児島県徳之島町商工会女性部

「萬寿果事業」

女性部では、パイヤ、マンゴーなど、島の産物を生かした商品開発やブランド化を「萬寿果」事業グループで進めており、タンカンジュースは全国販売にまで成長した。助成金で商品開発、販売促進

に取り組み、将来、女性部の事業部から独立、法人化等を図りたい。

個人・グループ部門

●滋賀県蒲生町商工会女性部

「あかねの会」

女性部特産部会から発展した「あかねの会」は、「あかねちゃんあられ」「ゆずケーキ」等の製造販売や新特産品の開発に取り組んでいる。昨年度、商工会館に調理場が完成したので、助成金で老朽化した備品や自家製粉機等を購入し、販路の開拓研修を行いたい。

●徳島県山城町商工会女性部

「グラスドリームカンパニー」

平成十六年三月から、自動車販売店とともに車のコーティング液の開発と施工実験に取り組み、十月に製品化、販売した。自然に優しく、五年以上ワックスが不要である。助成金は商品の知名度を上げるため、広告宣伝費、施工代理店の開拓に充当する予定。